

# Economic Trends

発表日: 2023年3月20日(月)

## テーマ: 万博、IR、リニア建設がもたらす経済効果

～2023～2028年にかけて建設循環のゴールデンサイクル到来か?～

第一生命経済研究所 経済調査部

首席エコノミスト 永濱 利廣 (TEL: 03-5221-4531)

### (要旨)

- 1964～70年の期間、日本では国をあげてのイベントが立て続けに起こり、いざなぎ景気と呼ばれる空前の好景気に国中が湧いた。2025年の大阪万博を皮切りにIRやリニア中央新幹線開業が控えており、巨大な建設投資が連続で続くと、複数の景気循環の波が重なり、好景気生まれる可能性がある。
- 既に万博開催による経済効果は、政府が約2兆円と試算している。万博は企業の東京移転などで地盤沈下が続く関西経済浮揚の起爆剤になる可能性があろう。
- 29年には大阪のIRも開業予定。大阪府市は整備計画で国内外の年間来訪者数を約2千万人と想定しており、近畿圏への経済波及効果は年間約1.1兆円、雇用創出効果を約9.3万人と見込んでいる。佐世保市のハウステンボスへの誘致を目指す長崎県も開業5年目の来訪者数を673万人、経済波及効果を約0.3兆円と試算している。カジノや国際会議の開催などにより大阪と長崎を含めた経済効果は約1.5兆円/年と見込まれる。
- リニア中央新幹線の計画当初の総建設費約9兆円(品川～名古屋間のみでは5.5兆円)。最新2015年の産業連関表を基に経済波及効果を試算すれば、2037年を目指す大阪までの延伸により、少なくとも累計で16.3兆円(年平均1兆円規模)の経済効果が生まれると試算される。
- 以上より、特に万博の建設工事が本格化する2023年からIRの建設工事がピークアウトする開業前年の2028年にかけて、建設循環のゴールデンサイクルが訪れることが期待される。

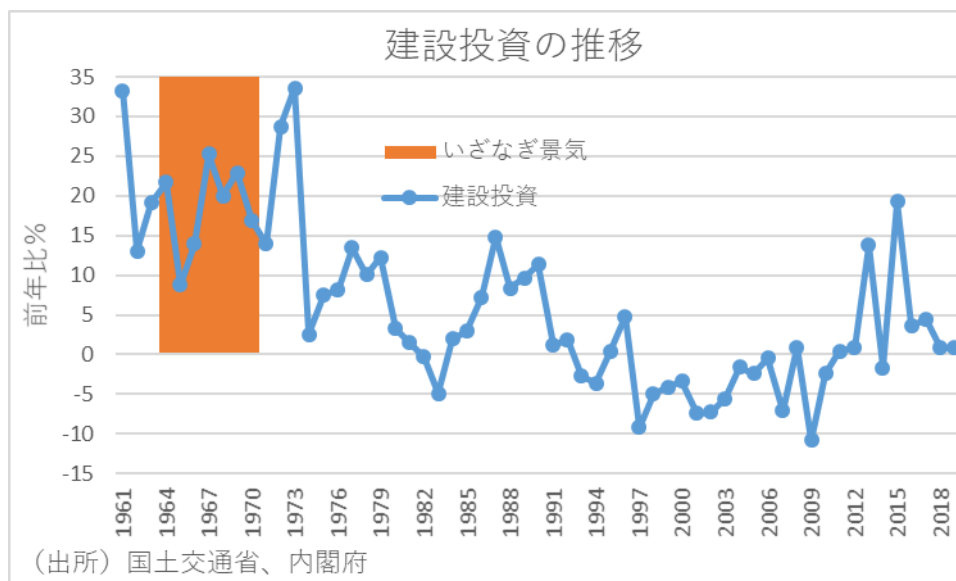
(\*) 本稿はリベラルタイム4月号への寄稿を基に作成

### ●はじめに

1964年の東京オリンピック、同年の東海道新幹線開業、1970年の大阪万博、1964～70年の期間、日本では国をあげてのイベントが立て続けに起こり、いざなぎ景気と呼ばれる空前の好景気に国中が湧いた。

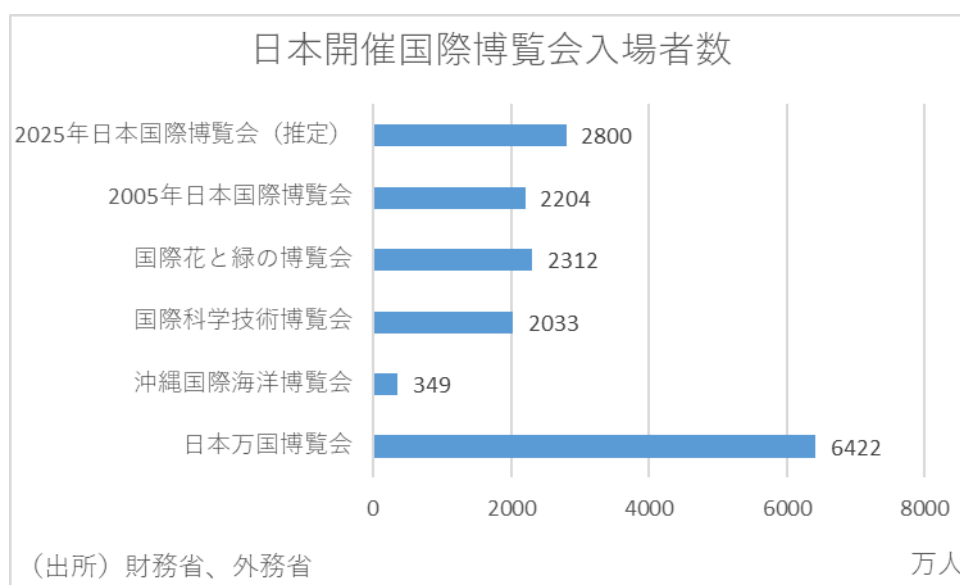
事実、2020東京オリンピックはコロナの影響などで1年延期の無観客開催となり、想定よりも小規模なものになったが、招致が決定した2013年度以降の建設投資は大きく盛り上がった。また、2025年の大阪万博を皮切りに、IRやリニア中央新幹線開業が控えており、万博・IR・リニアという巨大な建設投資が連続で続くと、複数の景気循環の波が重なり、好景気生まれる可能性がある。

そこで本稿では、万博・IR・リニアという3つの巨大大業が日本の経済へのどの程度の刺激となるのかについて分析する。



### ●万博の経済効果は2兆円

23年には、万博の建設工事が本格化し、経済効果が期待できる。既に万博開催による経済効果は、1970年の大阪万博や1985年のつくば科学万博、2005年の愛知万博など国内で過去に万博が開催された時の経済効果等を基に、政府が約2兆円と試算している。その前提としては、150か国地域を含む166機関の参加が想定されており、想定来場者は国内から2500万人、海外から300万人の計2800万人と愛知万博の2200万人を上回ると見込まれている。そして、建設費と運営費が共に約0.2兆円、来場者による消費額が0.9兆円とされているが、万博のコンテンツや経済環境次第では、特にインバウンドを中心にさらに伸びる可能性もあろう。



なお、約155ヘクタールの会場は多様性を表現するため、1970年万博の「太陽の塔」のようなシン

ボルや中心施設は設けないようである。しかし、それでも会場となる大阪市の人工島である夢洲での土地造成や道路整備、パビリオンの設営などの建設費だけで約 0.4 兆円の効果が見込まれており、建設業界には大きな恩恵が及ぶことが予想される。

そして今回は、「空」と名付けた 5 か所の大広場で、AR や MR 等の最新技術を活用した展示を行うこともあり、会場建設費は 1250 億円、入場料は大人前売り券約 28 ドル、期間中に何度も入場できるパスポートは 125 ドルと想定されている。

特に関西の域内総生産の全国シェアを見ると、前回万博が開かれた 1970 年度の 19.3% をピークに低下しており、足元では 15% 程度まで下がっていることからすれば、万博は企業の東京移転などで地盤沈下が続く関西経済浮揚の起爆剤になる可能性があるだろう。

### ● IR の経済効果は年 1.5 兆円

ただ、万博は 25 年 5 月 3 日～11 月 3 日まで 185 日間の期間限定のイベントであり、大阪万博の経済効果は一過性に終わる可能性がある。このため、大阪府と大阪市が万博とセットで夢洲への誘致を目指してきたカジノを含む統合型リゾート（IR）の経済効果にも期待がかかっている。

事実、29 年には大阪の IR も開業予定であり、大阪府市は整備計画で国内外の年間来訪者数を約 2 千万人と想定しており、近畿圏への経済波及効果は年間約 1.1 兆円、雇用創出効果を約 9.3 万人と見込んでいる。

IR 区域整備による経済的社会的効果（年間）

IR 区域への来訪者数	約 2000 万人 国内：約 1400 万人 国外：約 600 万人
経済波及効果（運営）近畿圏	約 1.14 兆円
雇用創出効果（運営）近畿圏	約 9.3 万人

（出所）大阪府市

また、IR 計画申請に関しては、大阪に加えて佐世保市のハウステンボスへの誘致を目指す長崎県も申請した。審査や認定を経て長崎も 2020 年代後半の開業を目指す。こちらは開業 5 年目の来訪者数を 673 万人、経済波及効果を約 0.3 兆円と試算している。このため、カジノや国際会議の開催などにより大阪と長崎を含めた経済効果は約 1.5 兆円と見込まれている。

IR の経済効果としては、建設業界以外にも、IR に紙幣の計算機などを納入する通貨処理機関連業界などにも恩恵が及ぶことになろう。また、大阪で IR 誘致となれば、鉄道延伸の効果も期待されよう。事実、大阪府は 2016 年時点で鉄道整備などの関連事業費のうち、大阪市営地下鉄中央線の延伸などに 640 億円を計上している。

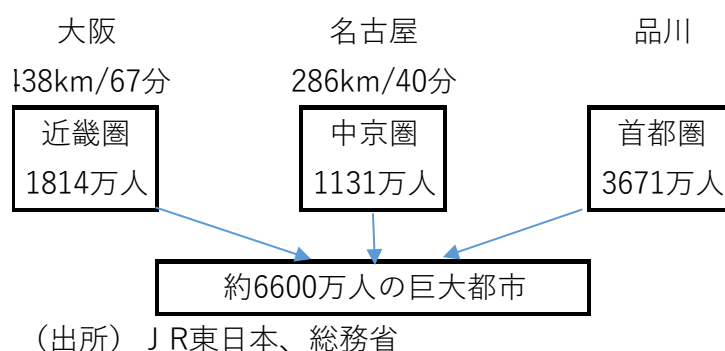
そして、海外 IR の事例などを参考にすれば、2025 年の万博開催前後に 1.5 兆円程度の経済効果があるだけでなく、IR 運営で持続的な経済効果が出ることに加え、万博跡地などのテーマパークや大

型商業施設などができれば、大阪府市の試算のように年間 1.1 兆円規模の経済効果が続くと考えられる。特に、関西の経済規模が 80 兆円程度であることからすれば、年間 1 兆円規模の経済効果が持続することは大きいといえよう。

### ●リニア新幹線効果は年平均 1 兆円規模

そもそもリニア中央新幹線とは、最高速度 500 キロで走行し、品川～大阪間を 67 分で結ぶ高速鉄道である。そして、計画当初の総建設費は約 9 兆円（品川～名古屋間のみでは 5.5 兆円）とされており、品川～名古屋間の 2027 年先行開業を目指して 2026 年に着工されることになっていた。

しかし、中央リニアの先行開業は、水資源の影響を懸念する静岡県と工事をめぐる協議が難航しており、当初予定の 27 年からの延期が決定的になっている。このため、リニアの建設による経済効果は万博開催年の 25 年以降にピークとなるだろう。しかし、リニア中央新幹線が開業すれば、品川～名古屋間を東海道新幹線に比べて約 1 時間短縮の約 40 分で結ぶようになり、交通インフラの利便性が飛躍的に高まり、産業や観光の活性化が期待される。



そもそもリニア開業の狙いとしては、東京～名古屋～大阪の三大都市を結ぶ路線を東海道新幹線と二重化し、災害時でも交通網を維持することだが、こうした時短効果によって企業の生産性向上やイノベーション、観光重要の誘発にもつながろう。

そこで、最新 2015 年の産業連関表を基に経済波及効果を試算すれば、2037 年を目指す大阪までの延伸により、少なくとも累計で 16.3 兆円（年平均 1 兆円規模）の経済効果が生まれるとされている。

リニア開業に伴う利便性の高まりに伴う駅周辺の再開発や生産拠点の新設、周辺交通機関の整備などが既に進んでおり、ここに労働人口や観光客、さらには自治体の税収の増加が加われば、特に観光や物流などへの大きな波及効果にとどまらず、人やモノの流れ、ライフスタイルの変革を起こす可能性すらあろう。具体的には、東京～名古屋～大阪間の通勤が可能となり、2 地域居住やコロナで普及したテレワークの更なる浸透等、新たなビジネスチャンスのみならず、働き方や居住環境を劇的に変えることを通じた経済効果も見込めるかもしれない。

以上より、特に万博の建設工事が本格化する 2023 年から IR の建設工事がピークアウトする開業前年の 2028 年にかけて、建設循環のゴールデンサイクルが訪れることが期待される。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。